

所野小学校の改築

完成へ急ピッチ

昨年から継続事業として工事をすすめてきました所野小学校改築工事は、七月を完成目途にいま急ピッチで最後の仕上げを行なっています。



総工事費約四、一〇〇万円、ルのスマートな校舎です。一階は普通教室二、特別教室二(音楽室、理科室)その他、職員室、給食室、宿直室、昇降口、手洗

延面積約一、三八七平方メートル、二階は普通教室四特別教室二(図工室、図書室)

手洗所をそなえた延五三八平方メートルで、塔屋(屋上二七平方メートル)では軽い運動ができる近代的な校舎です。建設もほぼ終り、現在、塗装工事が進められていますので、七月末には完成のはこびとなります。

授業は、これまでの校舎を一部とこの校舎の西側に移動して、そこで授業を行なっていますが二学期からは新しい校舎で授業が行なえます。

無料ミルクをどうぞ

支給範囲ひろがる

母子保健のもっとも基本的なもののひとつに栄養改善というものがあります。その一環として市では昨年四月から保護世帯などの妊産婦と乳児に無料で栄養食品(牛乳または乳製品)を支給していましたが、このほど支給の範囲がひろげられましたので、該当される方は遠慮なく申し込みください。

生活保護世帯と市民税が課税されない世帯、および市民税の均等割(三〇〇円)だけ課税される世帯と妊産婦の乳児支給を

受けられる期間

妊婦 出産前六か月間
産婦 出産後三か月間
乳児 生後四か月目〜九か月間
となっており、合計十八か月間(一年半)母子の栄養向上に役立つこととなります。

該当者は申請の日の翌月初日から受給できますので申し出て下さい。

寄付金

五月二十三日、老人福祉事業に使用してほしいと、松岡新氏(前精銅所所長)から一〇、〇〇〇円の寄付がありました。市では、さっそく老人福祉事業に役立てたいと検討しています。

金子氏から 救助用具一式

消防本部へ贈られる

相生町にお住まいの前消防第三分団長金子勝氏から、このほど救出救助器具一式が消防本部へ贈られました。

金子氏は昭和十六年に日光市消防団員になられ、それ以来二十四年もの長いあいだ奉職されてこられました。このたび退団され国から永年勤続報償金が支給されました。その報償金の全額に不足分をたして空気呼吸器一式(価額五〇、〇〇〇円)を購入し、消防本部へ寄贈されたものです。

この器具は災害時に有毒ガスまたは濃煙のためにとり残された人を早く救出するために役立つもので、写真のように武装

